

令和6年度 国際科の自己評価、学校関係者評価について

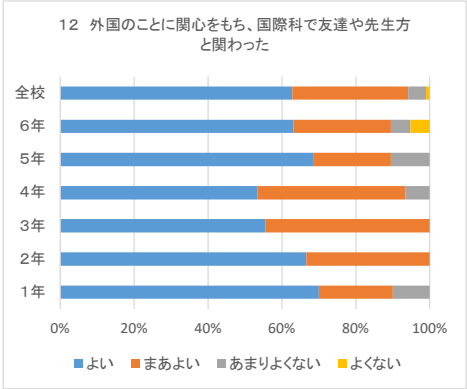
＜自己評価＞

- ・児童は9割以上、学校関係者は8割以上が肯定的評価であった。前期と比して児童が微増、学校関係者は増加した。
- ・児童自身の「伝えたい、聞きたい」という思いを喚起する児童相互のコミュニケーション活動をさらに推進していく。
- ・6月に、5年生の国際科で授業公開を行った。引き続き、よりよい国際科の授業を目指して、校内研修に努めていく。
- ・全学年で、国際交流会を実施した。今後も、外国の文化や人に興味関心がもてるような働き掛けをしていく。

＜児童アンケートの結果＞

外国のことに関心を持ち、国際科で友達や先生方と関わることができましたか。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	全校%
よい	7	14	10	8	13	12	64	62.7%
まあよい	2	7	8	6	4	5	32	31.4%
あまりよくない	1	0	0	1	2	1	5	4.9%
よくない	0	0	0	0	0	1	1	1.0%
計	10	21	18	15	19	19	102	102
	前期				後期			
	91.1%				94.1%			



＜学校関係者アンケートの結果＞

児童は、外国のことに関心を持ち、国際科の学習に進んで取り組んでいますか。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校	全校%
よい	3	5	9	4	5	10	36	35.3%
まあよい	5	10	8	7	11	5	46	45.1%
あまりよくない	2	5	1	3	4	3	18	17.6%
よくない	0	1	0	1	0	1	3	2.9%
計	10	21	18	15	20	19	103	103
	前期				後期			
	70.6%				80.4%			

